

将来像に関する検討の視点

1. 検討にむけて

「将来像」は、今後 10 年間に取組む様々な施策の成果として、実現したい（すべき）長期的なまちの姿です。将来像は以下のような視点により検討をします。

（視点）

- ・現状や環境の変化を踏まえたもの
- ・総合振興計画をはじめ、各分野の部門計画における方向性を束ねるもの
- ・独自性のあるもの（飯南町ならではのもの）
- ・町民の愛着、共感、誇りにつながるもの（共感・親しみのあるキーワード）

【飯南町が将来像（現行計画）】

笑顔あふれるまち飯南町

10 年後にも

笑顔あふれるまちを目指して

私たちは地域力で 様々な課題を乗り越え 安心して暮らせるまちをつくれます。

囃子の音色 ピカピカのお米に漬物、煮しめ

しめ縄の準備 雪の日の温泉 芽吹いた山菜の緑

ポピーの花々 ひんやりとした森の散歩道

思い出すと笑顔になる飯南の宝物を

私たちは次の世代に残していきます。

町民の笑顔に人が集まり 集まった人が笑顔になる

笑顔のリレーを 10 年後につないでいきます。

（論点）

- ・将来像はどのようなものがよいのか

（参考）将来像の方向性を検討する上での条件整理

- ①現計画の言葉を引き継ぐか、引き継がないか
- ②新たな計画の将来像に入れたいキーワードは何か
- ③将来像の文章は、長い方がよいか、短い方がよいか

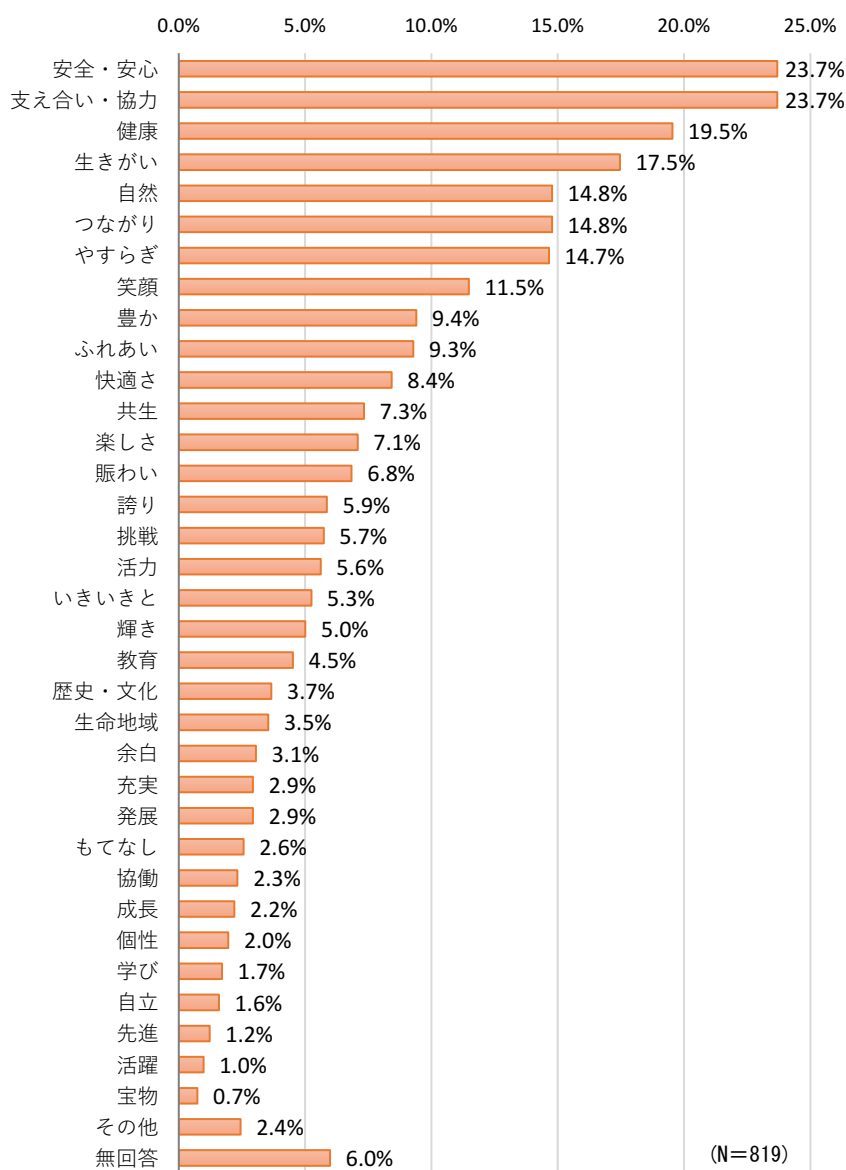
2. 町民意見集約から

(1) 町民の意識（アンケート結果）

飯南町が目指していく将来像を表すのにふさわしい「言葉（キーワード）」

問 30 あなたは、今後、飯南町が目指していく将来像を表すものとして、どのような「言葉(キーワード)」がふさわしいと思いますか。(○印は3つまで)

- 「安全・安心」「支え合い・協力」がそれぞれ 23.7%と最も多く、次いで、「健康」19.5%であった。



※問 30 は 3 つまで回答できる複数回答である。

(2) 中学生・高校生の意識（アンケート結果）

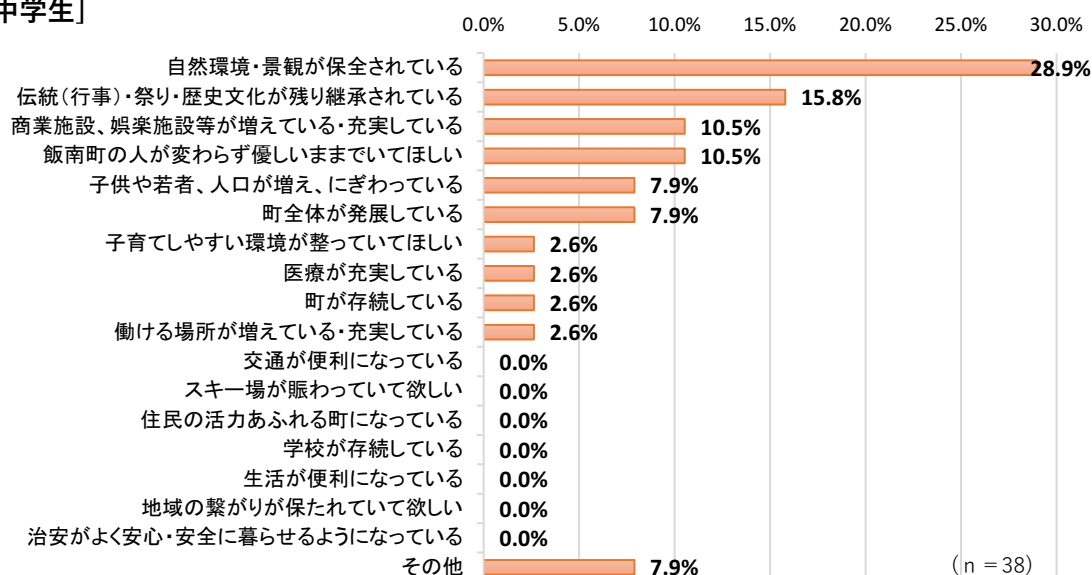
10年後の飯南町がどのようになってほしいか

問 22 あなたが、「10年後の飯南町」を考えたとき、どのようになってほしいと思いますか。
自由に項目を設定して、その10年後を想像してお書きください。

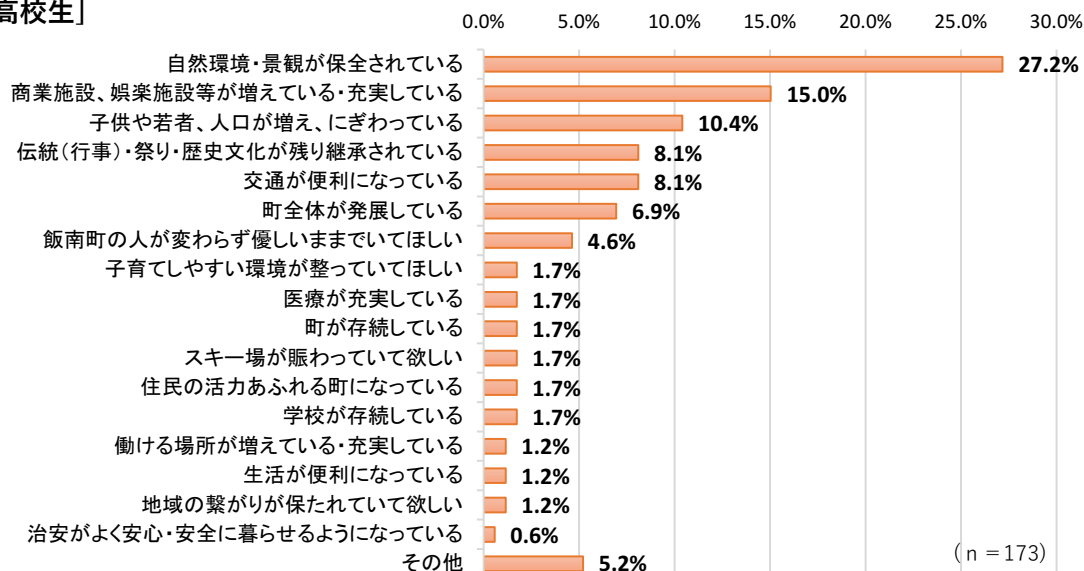
※自由意見を意見の趣旨に分類して集計

- 中学生・高校生共に「自然環境・景観が保全されている」が最も多く、約3割を占めている。
- 中学生では、次いで「伝統行事・祭り・歴史文化の継承」が15.8%、「商業施設、娯楽施設等が増えている・充実している」「飯南町の人が変わらず優しいままでいてほしい」が10.5%となった。
- 高校生では、次いで、「商業施設、娯楽施設等が増えている・充実している」が15.0%、「子供や若者、人口が増え、賑わっている」が10.4%となっている。

[中学生]



[高校生]



(3) 企業・団体・町外からの定住者（移住者）の意識 （キーパーソン・ヒアリング結果）

飯南町の対外的アピールポイント（魅力）

- 「自然豊か（多い）」「自然を活かした体験活動（暮らし）」が分野横断的にキーワードとしてあがっている。
- 「子育てのしやすい町」「子育て環境のすばらしさ」「子育て支援の充実性」「子どもが素直にたくましく育つ」も分野横断的にキーワードとしてあがっている。
- 「日本一の大しめ縄のまち飯南町」が、地域づくり分野、観光分野であがっている。

分野	影響
地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本一の大しめ縄のまち飯南町 ● ブランドメッセージ「余白あります」 ● 自然を活かした体験活動、地域づくり、産業おこし ● 四季のはっきりした日本の農山村の原風景 ● 周辺の過疎地と比べて、交通の便がいい ● 食べ物やお水がおいしい ● 自然が多い、星がきれい ● のんびりとした時間が過ごしやすい「住む」には良い町
子育て	<ul style="list-style-type: none"> ● 自然豊かな場所で生活できる ● 新鮮な野菜が手に入る
文化	<ul style="list-style-type: none"> ● 子育てのしやすい町 ● 自然に恵まれ地域の方々と一体化した住み良い町
教育	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の人、暮らし ● なにかやってみたいことを発信すると必ず協力者が現れる ● 自然と共に共存しながら生活できること ● 少人数の中で教育が得られること
農業	<ul style="list-style-type: none"> ● リンゴ園 ● パプリカ ● お米
商工業	<ul style="list-style-type: none"> ● 保小中高一貫教育（飯南高校の魅力による人づくり） ● 定住支援施策 ● 子育て環境のすばらしさ ● 森林セラピー ● 生命地域教育の実施
観光	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本一の大しめ縄の制作の町（一択）
医療	<ul style="list-style-type: none"> ● 自然を活かした暮らし（農業・アウトドアアクティビティ・四季） ● 地価 ● 伝統を体感できる環境（しめ縄・祭り・神楽） ● 空き家活用 ● 充実した支援制度（定住・子育て）
福祉	<ul style="list-style-type: none"> ● 豊かな自然、湿地帯、大万山 ● 子育て支援の充実性
町外からの定住者（移住者）	<ul style="list-style-type: none"> ● 食材が美味しい（お米、お水、野菜） ● 子どもが素直にたくましく育つ ● ないものがたくさんあるので自分でつくる楽しみが増える ● どこかにわざわざ出かけなくても、ちゃんと四季を感じられる ● 雑音がない ● 人が優しい

【chatGPT によるダイジェスト】

- 充実した支援制度（定住・子育て）
- 少人数の中で教育が得られること
- 自然が多く、食べ物やお水がおいしい
- 自然と共に共存しながら生活できること
- 自然を活かした体験活動が出来る

【テキストマイニングによるワードクラウド】

回答内の各単語を出現回数をスコア化し、スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさと色で図示している。

単語の色は、青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容詞、灰色が感動詞を表している。



※ユーザーローカル AI テキストマイニングによる分析（ <https://textmining.userlocal.jp/> ）

(4) 座談会参加者からの意見（「飯南ミライばなし」実施結果）

テーマ：10年後のまちの姿

- 「各世代が」「世代をこえて」「老若男女」「誰もが」といった、年齢や性別にとられない対象者像が複数あがっている。
- 「住みたくなる」「暮らせる」「暮らし」があがっており、実現する要素には“人との関わり（つながり）”“交流”“医療・福祉”“仕事（就労）”があがっている。
- その他、「活躍できる」「活気のある」や「ライフライン」「住宅や交通機関」などのほか「健康」が複数あがっている。

10年後のまちの姿	
開催地区	まちの姿（フレーズ）
谷	大きな拠点づくり
	各世代が活躍できる町づくり
	老若男女みんな住みたくなる街づくり
頓原	誰もが健康で幸せに暮らせる町
	（食べ物や空気が）色々おいしい飯南町
	健康で快適な暮らしができるまち！
来島	人もライフラインもホットな町
	世代をこえてつながることができ、活気のある町づくり
	夢をもてる町
	休みやすい前例のない企業があり、住宅や交通機関が充実している
赤名	破綻しない飯南町
	豊かな自然とともに、活気ある生活しやすい心地良いまちづくり
	光り輝くまち

3. 飯南町ブランドメッセージ

飯南町は、令和4年度にまちの多彩な魅力を一言で表現する「ブランドメッセージ」を町民の皆さんと検討しました。

共感できる候補案（4案）に投票する「総選挙」を実施し、以下のブランドメッセージを決定しています。

ブランドメッセージに込めた思い（町ホームページから引用）

「余白」にはたくさんの意味が込められています。

ゆっくりとした時間の流れ

豊かな自然の中でのちょうどいい暮らし

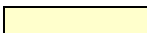
自分の生き方を楽しむ人々


何にでもなれる自由な気持ち

何も無いところに「余白」は生まれません。

このまちには豊かな自然、おいしい食べ物、伝統文化などたくさんの魅力がたくさんあります。そして未来に向かってまだまだ進化していく可能性があるまちだということが、「余白」という言葉に込められています。

また、自由な発想でまちの魅力を生み出す町民でありたい。いつまでも遊び心を持って生きていきたい。そんな未来へのメッセージでもあります。

 は、まちや人の様子、まちの姿を表現したフレーズ

 は、まちづくりに向けた姿勢を表現したフレーズ

【ブランドメッセージ】

豊かな山々や、透き通る川、広々とした空に囲まれた風景には、ワクワクして飛び込みたくなる世界が。

のんびり、ゆっくり時間が流れる暮らしには、

ホッとする心のゆとりが。

いろんな人が協力し合って生み出す、新しい挑戦には、

ドキドキする可能性が。

飯南町、あいてます。

